

<http://www.nins.jp/>

【お問い合わせ先】 株式会社フタバ
〒102-0072 東京都千代田区飯田町3-11-15 UEDAC1M6F
TEL:03-3238-1889 FAX:03-3238-1837
e-mail:nins@kuba.jp

$$N = N_* f_p n_e f_i f_c f_L$$



知的生命の可能性

宇宙に仲間はあるのかⅢ

※東京会場では、登録整理番号をお持ちでない方は、ご入場いただけませんので、ご了承下さい。

※プログラムは裏面をご覧ください。

参加無料

〔東京会場〕

要・事前申込

申込は Web から
お願いいたします

申込不要

〔愛知中継会場〕
愛知会場は当日自由に
ご参加いただけます

〔東京会場〕

東京国際フォーラム (ホールB5)

東京都千代田区丸の内3-5-1

〔愛知中継会場〕

中継：岡崎コンファレンスセンター (大会議室)

愛知県岡崎市明大寺町字伝馬8-1

NINS

National Institutes of Natural Sciences

平成24年 **3月20日** [火・祝] 10:00-17:20

「宇宙と生命—宇宙に仲間はあるのかⅡ—」に続く第12弾!!

知的生命の可能性

宇宙に仲間はあるのかⅢ

パネル展示も同時開催!!

導入 10:00～10:20

機構長挨拶 佐藤勝彦(自然科学研究機構・機構長)

趣旨説明 シンポジウム全体の趣旨説明 岡田泰伸(自然科学研究機構・理事、生理学研究所・所長)

講演パート1 最近の成果と知見に基づいた天文学からの問いかけ 10:20～11:50

司会：岡田泰伸(自然科学研究機構・理事、生理学研究所・所長)

地球型惑星の頻度とドレーク方程式 田村元秀(国立天文台・准教授)

地球型惑星におけるバイオマーカー 藤井友香(東京大学大学院理学系研究科・博士課程)

知的生命探査 SETI と SKA 時代への期待 平林 久(JAXA・名誉教授)

昼休み(70分)

講演パート2 地球における知的生命とその進化 13:00～14:10

司会：観山正見(自然科学研究機構・理事、国立天文台・台長)

地球上で脳はどうやって進化したのか—散在神経系から集中神経系への移行過程 阿形清和(京都大学・教授)

生物のコミュニケーションの進化について—人類学的立場から 斎藤成也(国立遺伝学研究所・教授)

休憩(20分)

講演パート3 地球における知とは何か、コミュニケーションとは何か 14:30～16:15

司会：岡田清孝(自然科学研究機構・理事、基礎生物学研究所・所長)

知の始まり：脳・身体・環境—計算制約条件と、知のヒエラルキー 下條信輔(カリフォルニア工科大学・教授)

社会的知：脳機能イメージング手法を用いたヒトの社会能力の解明 定藤規弘(生理学研究所・教授)

知の未来：地球外知的生命体は自身の脳の解読と制御はできるのか？

川人光男(国際電気通信基礎技術研究所 脳情報通信総合研究所・所長、ATRフェロー)

休憩(15分)

パネルディスカッション 地球外知的生命探査における天文学・生物学・脳科学の役割 16:30～17:10

司会：立花 隆

佐藤勝彦、岡田泰伸、鳴沢真也(兵庫県立西はりま天文台・主任研究員)、斎藤成也、下條信輔、川人光男

閉会 17:10～17:20

閉会の挨拶 観山正見(自然科学研究機構・理事、国立天文台・台長)

※講演題目は全て仮題であり、講演者が変更する場合があります。

東京会場のお申込や、最新の情報はシンポジウムホームページから

<http://www.nins.jp/>

携帯電話からのお申込はこちらから

<http://www.kuba.co.jp/nins12/i/>

※東京会場でのシンポジウムへのご参加には事前のお申込が必要となります。

お問い合わせ先

株式会社クバプロ
〒102-0072
東京都千代田区飯田橋3-11-15
UEDAビル6F
TEL—03-3238-1689
FAX—03-3238-1837
e-mail—nins@kuba.jp

※東京会場では、登録整理番号をお持ちでない方は、ご入場いただけない場合がございますので、ご了承下さい。